濃厚接触者・学級閉鎖の考え方

令和３年８月31日
感染症対策委員会

１．濃厚接触者の候補

- 感染者と同居又は長時間の接触があった者
- 適切な感染防護なしに感染者を介護していた者
- 感染者の飛沫に直接触れた可能性の高い者
- ➢ 短時間でも１m以内の距離で互いにマスクなしで会話
- １m以内で必要な感染予防策なし(※)で、感染者と 15 分以上接触

※必要な感染予防策：鼻出しマスクや顎マスクでは不適切。
（科学者の緊急声明では、ウレタンや布（フィルター無し）マスクも不適切）

２．濃厚接触者周辺の検査対象となる者の候補

- 同一の学級、部活動、寮でなど生活する児童生徒等
- その他、感染対策が不十分な環境で感染者と接触した者等

※候補の特定が困難な場合、感染者１人でも学級全員候補となりうる

３．学級閉鎖の基準（閉鎖期間は５～７日間を目安）

- １クラスに２人以上の感染者
- １クラスに１人の感染者と１人以上の風邪
- １クラスに１人の感染者と複数の濃厚接触者

４．学年閉鎖・学校閉鎖の基準

- 同学年で複数の学級閉鎖で学年閉鎖
- 複数の学年閉鎖で学校閉鎖

参考）

- 文科省「学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン(第１版)」https://www.mext.go.jp/content/20210827-mxt_kouhou02-000004520-1.pdf
- 「最新の知見に基づいたコロナ感染症対策を求める科学者の緊急声明」http://web.tohoku.ac.jp/hondou/stat/